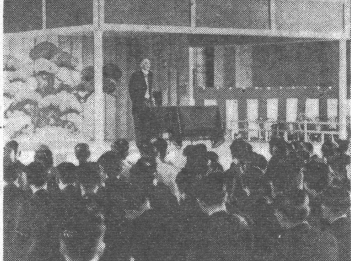


京都大学新聞

発行所 京都府京都市下京区西門外三丁目九番地
電話 二二二二
代印所 京都府京都市下京区西門外三丁目九番地
電話 二二二二

創立満四十年の よき日—迎へて よろこび溢る、 わが大学の六月祭



式から
節典へ

創立四十周年の記念式典が、二十日午後二時、大学講堂で挙行された。出席者は、各界の要人、関係者、学生、教職員など、約千名に上った。式典は、まず、大司教の祝詞で始まり、続いて、各界の要人の祝詞が続いた。式典は、約二時間続いた。

創立四十周年の記念式典が、二十日午後二時、大学講堂で挙行された。出席者は、各界の要人、関係者、学生、教職員など、約千名に上った。式典は、まず、大司教の祝詞で始まり、続いて、各界の要人の祝詞が続いた。式典は、約二時間続いた。

式典は、まず、大司教の祝詞で始まり、続いて、各界の要人の祝詞が続いた。式典は、約二時間続いた。

式典は、まず、大司教の祝詞で始まり、続いて、各界の要人の祝詞が続いた。式典は、約二時間続いた。

夏開く市民大学

今年も八月一日から

市民大学の夏期講習会が、今年も八月一日から開始される。講習会は、文部省指定の講習会であり、市民の知識の向上を図ることを目的としている。

法 学	医 学	工 学
民法第一講座 八月一日 午後二時 民法第二講座 八月二日 午後二時 刑法第一講座 八月三日 午後二時 刑法第二講座 八月四日 午後二時	解剖学 八月一日 午後二時 生理学 八月二日 午後二時 病理学 八月三日 午後二時 薬理学 八月四日 午後二時	機械工学 八月一日 午後二時 電気工学 八月二日 午後二時 化学工学 八月三日 午後二時 建築工学 八月四日 午後二時

彼女は何故働く？

現代社会の女性にとって、働くことは、単に生活のためではなく、自己実現の手段となっている。彼女たちは、社会の発展に貢献し、自分の能力を伸ばすために働く。

法求人への走り

法律家としての道を志す人々にとって、法求人は、重要なステップとなっている。法求人は、法律の知識と技能を身につけ、社会の正義を守るために働く。

梅雨空に窄き門開く

梅雨の季節は、人々の心を狭くする。しかし、この時期は、新しい門を開くチャンスでもある。人々は、この時期に、新しい目標に向かって走り出す。

遺傳學談話會

遺傳學談話會は、遺伝学の知識を普及させることを目的として開催される。参加者は、専門家の講義を受け、遺伝学に関する疑問を解消することができる。

満研實地踏査

満研實地踏査は、満洲国境沿いの地質調査を行う。調査の結果は、地質学の発展に貢献する。

高等試験委員

高等試験委員は、国家公務員試験の委員を務める。委員は、試験の公平性を保ち、優秀な人材を選抜する。

七月の新聞

七月の新聞は、七月の出来事やニュースをまとめた。読者は、七月の動向を把握することができる。

項目及び執筆者

項目	執筆者
遺傳學談話會	柴田桂太
満研實地踏査	谷津直秀
高等試験委員	永井潜

生物學研究者の快報

全十二巻	内容見	建文館
第一巻	生物學の基礎知識	建文館
第二巻	動物の生態	建文館
第三巻	植物の生態	建文館
第四巻	微生物の生態	建文館
第五巻	遺伝学と進化論	建文館
第六巻	生態学と環境学	建文館
第七巻	動物の行動学	建文館
第八巻	植物の生理学	建文館
第九巻	微生物の生理学	建文館
第十巻	遺伝学の実験法	建文館
第十一巻	生態学の研究方法	建文館
第十二巻	生物學の未来	建文館

北店開設披露

京都府京都市下京区西門外三丁目九番地

京大共済部指定
京大病院和進部指定

大黒屋洋服店

北店・白鳥通市街西門外三丁目九番地
本店・京大路西門外三丁目九番地
電話・上621番・西門外三丁目九番地

298

